
東海地区のロードレースシリーズ「iRC TIRE Presents KINAN AACA CUP」第4戦 暖かい天候に恵まれ、賑わいをみせた GW 開催

東海エリアを転戦しながら自転車ロードレースの普及とレベルアップを目指すレースシリーズ「AACA カップ」（主催：合同会社 AACA、代表：加藤康則）は、発足 11 年目となる 2024 年シリーズの第 4 戦を 5 月 5 日に実施いたしました。以下に、当日の様子を報告いたします。

全 10 カテゴリーに 267 名が出走

「AACA カップ」は iRC TIRE（井上ゴム工業）さま、株式会社キナンさまによるスポンサードのもと、今年も国営木曾三川公園 長良川サービスセンター（岐阜県海津市）を主会場として、全 10 戦を開催いたします。

各選手の体力レベルやスキル、年代、目的に応じて出走カテゴリーを選択することができ、シリーズ全体を通して自身の経験を磨きながら徐々にカテゴリーを上げて、ゆくゆくは最上位カテゴリーの 1-1 クラスへの参戦を目指す、といったことも可能になります。

主会場である長良川サービスセンターで開催された今回第 4 戦では、個人タイムトライアルを含む 10 のレースカテゴリーに総勢 267 名が出走しました。



ロード・トゥ・ラヴニール（ROAD TO L'AVENIR : RTA）との連携により、選手の“自走力”強化や若手発掘・育成を目的として 2024 年シリーズから行われる個人タイムトライアル。前回に引き続きこの第 4 戦でも実施いたしました。

個人タイムトライアルとは、集団で一斉スタートするロードレースとは異なり、それぞれの選手が単独でスタートし決められた距離のタイムを競う種目であり、選手個人の“自走力”が試されます。当シリーズにおいては、1 周 5 km のコースを 3 周回する 15 km で競われ、今回は 25 名の選手が出走しました。

気温、風ともに良コンディションの中、一般カテゴリーでは、前回勝者の宮崎泰史選手（キナンレーシング）が 18 分 48 秒（47.9km/h）という前回の自身のタイムを上回る力走で優勝。レディースカテゴリーでは片岡十萌選手（Nerebani）が 24 分 25 秒（36.9km/h）で、U17 カテゴリーでは荒木景虎選手（埼玉ユース自転車競技部）が 23 分 59 秒（37.5km/h）で、U15 カテゴリーでは越知映成選手（KINAN Racing Team MIE junior）が 24 分 43 秒（36.4km/h）でそれぞれ優勝しました。

RTA プロジェクトマネージャーの浅田顕氏も現地に足を運び、若手選手らの力走を見届けました。また、各年代のトップ選手だけでなく、レース初心者の方も参加されており、多様な選手らが挑戦できる機会となりました。



最上位カテゴリーの 1-1 クラスでは宮崎選手が連勝

メインイベントである 1-1 クラスは、1 周 5 km のコースを時計回りに 20 周回する 100 km にて、61 名の選手により争われ、宮崎泰史選手（キナンレーシング）が前回に引き続き今回の第 4 戦を制しました。

穏やかな風が吹いた陽気な午前中から一変し、5m 前後の強い南風が吹き続ける 12 時にレースがスタート。往路は 60km/h を越えるスピードで巡行できるほどの追い風、復路は猛烈な向かい風という、単調なコースにして難易度が若干上がる中、数名ずつによる攻撃がレース序盤から最終盤まで勃発しました。キナンレーシングをはじめとする国内プロチームの選手らがほぼ必ず逃げに加わる強さを見せる中、渡辺一気選手（京都産業大学）や、寺本晃大選手（名古屋たちばな高等学校）、安川尚吾選手（ORCA CYCLING TEAM）、神谷啓人選手（まるいち）など、高校生・大学生年代による積極的な動きもかなり目立ちました。一つの大きな集団で迎えた残り 2 周回。向かい風とコーナーを利用して力強く飛び出した宮崎選手に山口瑛志選手（レバンテフジ静岡）のみが反応し、集団との差を 30 秒程まで一気に広げました。残り 100m で山口選手の番手から踏み込んでいった宮崎選手が 1 対 1 のゴールスプリントを制し、前回勝利に続く連覇を果たしました。

また、今回も公式 YouTube チャンネル「AACA Live」の配信が（株）ロックオンさまによる映像制作となりました。モトによる臨場感あふれる映像や高精細な定点映像、巧みなカメラスイッチで、会場や視聴者、SNS を大いに賑わせました。



下部カテゴリーも盛況

個人タイムトライアルや 1-1 クラスにとどまらず、そのほか下部カテゴリーでも熱い戦いが繰り広げられました。「ポストトップカテゴリー」にあたる 1-2 クラスは 40 km で争われ、寺本尚平選手（バルバレーシングクラブエチゼン）が優勝。1-1 クラスに劣らず当クラスでも、集団からの抜け出しを図る選手らによるアタックが終始続きましたが、なかなか大きな差が生まれず集団は一つのまま最終局面へ。最終コーナーからの立ち上がりでうまくスピードに乗せた寺本選手が、他選手を引き離す形で集団スプリントを制しました。

17.5km で争われた 1-3 クラスでは北川大慈選手（white jack）が、12.5km で争われた 1-4 クラスでは丸山祐生選手（ORCA CYCLING TEAM）がそれぞれ優勝。また、5km で争われた Kids (JCF) を野原悠大選手が、2.5km で争われた Kids (自由) を前橋明季選手（KINAN Racing Team MIE Junior）がそれぞれ制しています。

イベントホストである KINAN Racing Team のメンバーが講師を務めるキッズスクールが今回も実施されました。

また会場には、iRC TIRE 井上ゴム工業株式会社さま、hardLass コーティングの FUSION さまに、アスリチューン（株式会社 隼）さまにブースを出展いただきました。参加者や観戦に訪れた人々に各社製品の紹介や取り組みを PR。製品の体験や冷たい飲料の販売も実施され、賑わいをみせました。



タイムトライアルレース含む第 5 戦は 7 月 7 日（日）

本シリーズ第 5 戦は、7 月 7 日（日）に今回と同じく国営木曾三川公園 長良川サービスセンターにて実施します。

イベントの新たな目玉として、金属フレーム限定レースを実施します。「キング オブ メタル（金属王）」と銘打って、鉄・アルミ・チタンなどの金属フレームのバイクを操るトップライダーを決定します（レース距離 15km）。また、これまで要望の多かったレディース部門のレースも新設し、より多くの参加者がイベントに親しめるよう努めていきます。

レースカテゴリーは 1-1、1-2、1-3、1-4、U15、U17、KING of Metal、レディース で、参加費は全カテゴリー共通で 3000 円（当日エントリーは 4000 円）。なお、キッズカテゴリーに関しては無料にて参加が可能です。

エントリー開始は 6 月 18 日（火）で、締切は 6 月 29 日（土）となります。申込方法やその他詳細はシリーズ公式ウェブサイトをご覧ください。

IRC TIRE presents
KINAN AACA CUP
金属フレーム限定レース
「キングオブメタル」開催!
来たれ
挑戦者!
2024年
7月7日(日)
6月18日
参加受付
開始!
長良川サービスセンター (国営木曾三川公園) 特設会場
岐阜県津市津市町福江字角山1202-2
参加可能車両: 鉄、アルミ、チタンなど金属製フレームの自転車
(カーボンフォーク、カーボンバックのモデルも可)
主催: 合同会社AACA
e-レースは「IRC TIRE presents KINAN AACA CUP」アプリにて開催されます
詳細・問い合わせ・申し込み先はこちら

第3回「長良川スポーツバイク試乗会」開催

これまで2回開催してきた「長良川スポーツバイク試乗会」を、第5戦と併催します。

今回は国内外の10ブランドが出展を予定。長良川沿いのコースで試乗ができ、各ブランドの良さを実感できる機会になります。

ロードバイク、ミニヴェロ、グラベルバイクなど、最新モデルが多数出品されます。レースと合わせて楽しめるイベントとなることをお約束します。

参加無料!
スポーツバイクに乗りましょう!
キッズバイクの試乗もあります(年齢3.5歳~)

NAGARAGAWA
SPORTS BIKE TEST RIDE Vol.3

長良川スポーツバイク試乗会
2024 7/7 08:00-15:00
長良川サービスセンター(国営木曾三川公園)

特設会場
岐阜県海津市富岡町細江字角山1202-2
長良川サービスセンター 会場・駐車場

乗ってみよう!
ロードバイク、ミニヴェロ、グラベルバイクなど
最新モデルが集結!

出展ブランド: BMC / VELOCI / YAMANAKO BIKE / MULLER / KHS / BOMA / KAWAHARA BIKE WORKS / 藤井バイク / DIZO / ROCK BIKES

同時開催! iRC tire presents KINAN AACA CUP

最短7戦目で参加費が無料に! iRC TIRE ブース特典

iRC TIRE Presents KINAN AACA CUP のiRC TIRE ブースでは、新型クリンチャータイヤ「アスピーテプロ」をお試しいただけます。貸し出しは、タイヤ付きホイールで。そして貸し出しは試走のみならず、当日のレースでも使用可能（これは iRC TIRE Presents KINAN AACA CUP のみ!）。よりリアルな状況下でお試しいただけます。このレンタルサービスは先着5名様限定。詳しくは、各戦当日にiRC TIRE ブースまで。この機会に新型アスピーテプロを体感するチャンス!

さらには、iRC TIRE ユーザーさま限定で、ご参加当日のレーススタート15分前までにiRC TIRE を装着したレースバイクとともにiRC ブースにお越しいただき、出走日数のカウントをしていただくと、7回目（最短で第7戦=ダブルエントリーは除く）の参加費が無料に!

2024年シリーズはぜひiRC TIRE をレース出走バイクに装着して、iRC TIRE ブースへお越しください!



第4戦リザルト

・1-1

1. 宮崎 泰史 (キナンレーシング)
2. 山口 瑛志 (レバンテフジ静岡)
3. 川崎 嘉久 (Nerebani)
4. 安川 尚吾 (ORCA CYCLING TEAM)
5. 寺本 晃大 (名古屋たちばな高等学校)

・1-2

1. 寺本 尚平 (バルバレーシングクラブエチゼン)
2. 川井 知幸 (カンピオーネ)
3. 奥村 祐太 (カンピオーネ)
4. 高部 心 (BREZZA-KAMIHAGI)
5. 加藤 健一 (バルバクラブトヤマ)

・1-3

1. 北川 大慈 (white jack)
2. 谷 誠也 (3stacks)
3. 奥村 祐太 (カンピオーネ)
4. 谷口 大悟 (ORCA CYCLING TEAM)
5. 野村 隆之介 (AXION)

・1-4

1. 丸山 祐生 (ORCA CYCLING TEAM)
2. 黒部 史彦 (カンピオーネ)
3. 道上 陽翔 (名古屋高校自転車競技部)
4. 吉川 幸佑
5. 北村 良将 (S-four)

・Kids (JCF)

1. 野原 悠大
2. 青井 瑛隼 (KINAN Racing Team MIE Junior)
3. 徳永 高宣 (ゴールドブラウン)
4. 服部 未来 (KINAN Racing Team MIE Junior)
5. 石田 隼斗 (TCKR)

・ Kids (自由)

1. 前橋 明季 (KINAN Racing Team MIE Junior)
2. 花木 昂
3. 酒井 玲空
4. 公森 諒亮
5. 酒井 咲空

個人タイムトライアル

・ U17

1. 荒木 景虎 (埼玉ユース自転車競技部) 23 分 59 秒

・ U15

1. 越知 映成 (KINAN Racing Team MIE junior) 24 分 43 秒
2. 木村 孔南 25 分 29 秒
3. 酒井 大地 (KINAN Racing Team MIE junior) 30 分 57 秒

・ レディース

1. 片岡 十萌 (Nerebani) 24 分 25 秒
2. 羽田野 千晶 (KOGMA Racing) 27 分 05 秒
3. 稲垣 杏奈 42 分 56 秒

・ 一般

1. 宮崎 泰史 (キナンレーシング) 18 分 48 秒
2. 伊澤 将也 (CIEL BLEU KANOYA) 20 分 05 秒
3. 新藤 大翔 (埼玉ユース自転車競技部) 20 分 13 秒
4. 渡辺 一気 (京都産業大学) 20 分 16 秒
5. Sandu Ionut (LT United Cycling Team) 20 分 21 秒

iRC TIRE Presents KINAN AACA CUP 概要

主催：合同会社 AACA

代表：加藤康則

WEB：https://www.coupedeaaca.com/



本件に関するお問い合わせ：

合同会社 AACA coupedeaaca@gmail.com



KINAN

